

モデル地区審査会のコメント

モデル地区審査委員構成	会議名	審査会日	市名
会長 橋爪 紳也 大阪府立大学21世紀科学研究特別機構教授 同大学観光産業戦略研究所長 委員 増井 正哉 奈良女子大学生生活環境学部住環境学科教授 委員 嘉名 光市 大阪市立大学大学院工学研究科准教授 委員 中嶋 節子 京都大学大学院人間・環境学研究科准教授 委員 田中 隆好 大阪府府民文化部都市魅力創造局都市魅力課 大阪ミュージアム構想推進グループ参事 委員 野口 雅昭 大阪府教育委員会文化財保護課長 委員 磯崎 弘治 大阪府都市整備部市街地整備課長	石畳と淡い街灯まちづくり 支援事業モデル地区審査会	平成24年2月3日	枚方市

委員会のコメント (事業実施内容・指標達成状況・今後のまちづくりの方策等について)
(事業実施内容)
①指標の達成状況も概ね良好で、改修数も多く、十分な成果が出ている。景観、まちなみ保全の取り組みを並行して実施しており、その点で地域住民と行政との方向性の共有、合意形成がスムーズな点が、整備効果を生み出している。
また地域住民の生活と古いまちなみとの共生を狙った検討がなされており、細部については看板類などにも配慮が行き届いていた。
若干、まちなみや道のスケールと合っていない街灯類、柵類の整備ではないかとも感じられたが、歴史的取り組みは既存の基準に従ったようなものを用いると大げさな印象になりがちなので、デザイン選定や設置場所の工夫を行うなど、今後も質的向上に努めて欲しい。
②コンセプトが明確で、事業の内容も非常にまとまっていた良かった。
③ハード事業とソフト事業の関連を意識してできていたので良かった。

(指標達成状況)

①夜間照明等の効果が把握できるような評価が含まれているとより良かった。

全ての整備が出来上がった段階でのフォローアップも是非お願いしたい。

②五六市の集客数については、本事業の効果もあるが、京街道ジャズラインという他のまちと連携した取り組みも効果があったと思われるので今後も他地区との連携を継続して欲しい。

③舟宿であった鍵屋資料館は、府内には他に無い文化財で、入館者数が増加してはいるものの目標値には達していないので少し寂しい。

④町家等の修景件数、アンケート調査といった景観整備事業の評価指標においては、データの取り方を検討するべきで、特にアンケート調査による、まちづくり満足度の母数データの取り方などは妥当性を考えなければならない。

⑤地区の満足度についてのアンケート結果は、目標値が47.0%で、少し低いように思えるが、評価値が過半数を超えて良かった。

今後も満足度の向上を目指されたい。

(今後の方策)

①今回整備したルートを回遊するようなまち歩きルートの作成やツアーを定着させるなどソフト面での取り組みの充実を期待する。

②この地区では宿としての賑わいが一番大事で、また歴史が作った街道の地形や家屋の形など、今ある歴史的なまちなみを保全した形の整備になれば良い。

地区の将来イメージ図については、地域住民が相互に協力して作られており、まちのイメージを明確に共有されていると感じられとても良かった。

また非常に難しい事業である無電柱化については、良いアイデアを出してモデルになるように今後も進めていって欲しい。

③樟葉周辺にも文化財や、京街道のまちなみが残っているので、取り組みを今後とも続けていただくことを要望する。